

令和元年度 第2回 高島市ごみ処理施設建設検討委員会の会議録（概要版）

開催日時 令和元年9月17日（火） 午後1時00分～午後3時00分

開催場所 高島市役所 新館3階 会議室11、12

出席者 【委員】（名簿順、敬称略）

樋口 能士（委員長）、荒井 喜久雄（副委員長）、香川 雄一、柳井 薫、
青山 誠司、宮本 敦司、奥野 博史、川添 宏司

【事務局】

高島市環境部

【コンサルタント委託業者】

（株）エイト日本技術開発

傍聴者 9名

会議内容 1. 開会

（1）委員長あいさつ

2. 報告、審議等

（1）前回議事録の確認

（2）本委員会の方針とスケジュール

（3）新ごみ処理施設整備等について

（4）メーカーアンケートについて

3. その他

4. 閉会

資料 資料1 前回議事録

資料2 本委員会の方針とスケジュール

資料3 新ごみ処理施設整備等について

資料4 メーカーアンケートについて

1. 開会

(1) 委員長あいさつ

委員長より開会のあいさつを行った。

2. 報告、審議等

(1) 前回議事録の確認

事務局より資料1について説明を行った。

(2) 本委員会の方針とスケジュール

事務局より資料2について説明を行った。

委員：スケジュールにおいて、第1回高島市ごみ処理施設建設検討委員会より変更した点はあるか。

事務局：造成、配置計画について、第3回で審議を行うこととしている。

委員：標記の仕方は色を変える等わかりやすい表現としてほしい。

事務局：承知した。

(3) 新ごみ処理施設整備等について

事務局より資料3について説明を行った。

委員：新ごみ処理施設の処理方式として、ストーカ方式を想定しているが、メーカーアンケートにおいて他の処理方式を提案するメーカーが存在する場合、処理方式について再検討を行うことを想定しているか。

事務局：アンケートの結果を踏まえ、再検討することを考えている。

委員：公害防止基準について、第1回委員会で他都市事例を挙げていたが、今後の扱いを教えてほしい。

事務局：新ごみ処理施設整備基本計画に記載する予定である。

委員：場内に降った雨水は自然放流としているが、タイヤなどで場内が汚れてしまった場合、その時は雨水も汚れることになるが、その時は規制が必要ではないか。場内が汚れなければよいが。その場合はどうなのか。調べてもらいたい。

委員：詳細は、要求水準書等に記載することになる。

事務局：調べて、次回提示する。

委員：公害防止基準について、騒音・振動は県の規制値に則った形、排ガスは前施設と同等の基準を継続しており、比較的厳しい値としているため、現段階で検討している基準を採用して良いと考える。

委員：悪臭について、有機溶剤系の物質は、ごみ処理施設から排出されることは考えにくく、規制値に含めなくてよいのではないか。

事務局：悪臭の公害防止基準について、市内部で検討し、次回提示する。

委員：各PFI方式は令和7年4月の供用開始は難しいとの判断をしているが、令和7年4月の供用開始は絶対条件であるか。

事務局：令和7年4月の供用開始は絶対条件であり、PFI方式を採用した場合は、令和7年4月の供用開始が難しいと考えているが、メーカーアンケートの結果も踏まえ最終決定をしたいと考えている。

委員：市が設計して業者に発注するというのが公設公営と考えているが、業者に設計及び建設の発注を行うものも公設公営というのか。

事務局：公共事業としての土木建築工事は図面発注が一般的であるが、一般廃棄物処理施設の建築工事では、メーカーの特許やノウハウ等が多く含まれ、発注者で設計することが難しいため、性能を規定し、受注者が設計及び施工を行う性能発注方式が主流である。

委員：現状では、DBO方式で行うことを想定するが、アンケートの結果も踏まえ、第4回委員会において決定する形で良いのではないか。

委員：発注段階において、契約が締結に至らなかった場合を考え、1者入札の可否を含め、発注の際の条件等をまとめる必要がある。

事務局：指名競争入札の場合、1者入札であれば入札を中止（不調）することはあるが、一般競争入札や総合評価一般競争入札の場合についての規定があるかを確認した上で委員会にご報告する。

委員：プロポーザル方式で、価格点：技術点が0：100というのは見たことがない。

委員：プロポーザル方式とは価格を提示してそれに対して提案を行うことで、価格点を考慮する場合は総合評価一般競争入札であると考えられる。建設工事における総合評価一般価格競争入札について、高島市では発注価格に対する発注方式の高島市の規定はあるか。

事務局：現段階では把握していないため、次回提示する。

委員：発注方式の評価について、「環境省の推奨」という表現は誇張されているように聞こえるため、「環境省の示す方向性」と修正した方が良い。

事務局：承知した。

(4) メーカーアンケートについて

事務局より資料4について説明を行った。

委員：何社に意向調査を行ったか教えてほしい。

事務局：13社に意向調査を行った。

委員：第3回の委員会はメーカーアンケートの結果も提示することとしているが、委員会での扱いを教えてほしい。

事務局：メーカーアンケートの結果については、非公開とする予定である。

3. その他

委員：委員会の全録はどのように保管するのか。また、開示対象となるのか。

事務局：公文書として保存することを想定しているが、詳細については報告する。

委員：生活環境影響調査の項目で悪臭とあるが、現地では近隣にある牧場からの匂いも

感じられたため、風向き等に十分配慮して調査を行ってほしい。

委員：近隣自治体に絶滅危惧種や希少種は見ついているのか。

事務局：調査実施前の有識者との会議では猛禽類がいるかもしれないとの意見があった。

委員：生活環境影響調査について、次回も結果を提示する予定か。

事務局：第3回建設検討委員会においては結果を提示しないが、HPに掲載する予定であるため、HPに掲載した旨をお伝えする。

4. 閉会

以上